



14 ゆくゆく information／市民の伝言板

完

18 リブリオ通信／村上山を巡る人々

02 特集  
ニュースや気になることに  
クローズアップ  
**This is my way of life**

農家さんたちが人生をかけて育てたいちご。今月から収穫がピークを迎える、赤く輝く果実たちが綺麗に整列し、あなたのお迎えを待っています。

06 春のおでかけ SPOT

最強最長寒波も去り、季節は春へと一直線。花も団子も！見て、触れて、聞いて…。春を五感で楽しめるイベントを集めました。

08 市役所職員の給与を公開

22 ローカルなまちの話題を  
写真でお届け  
**Photo News**

駆ける喜び海風とともに（シーサイドハーフマラソン 2025）／自身の空手道を信じ全国の舞台へ

24 春の火災予防運動  
**火災は一瞬、影響は永遠**

3月1日からの1週間は春の火災予防週間です。年末から全国的に火事のニュースが相次いでいますが、春も要注意。その原因と地域を守る消防団の方々を紹介します。

26 ゴミ減量プロジェクト  
**その1gを削り出せ。**

今月が海岸際

27 まちひとしごと  
**ぐるっとカフェ満田**

市内で唯一「巡回型」の運営を行っているカフェにお邪魔しました。決まった場所ではなく、地区内を巡回して月に1~2回オーブンしています。

YUKU  
HASHI  
LIFE

MARCH  
2025

3

**CONTENTS**

10 すぐく 子育て応援通信

来月の子育て支援イベント  
チャリティーイベント Jump BAZAAR  
講演「食べたものが身体をつくる」  
子ども予防接種週間  
発達相談

12 ヘルス&ケア 保健＆介護

ゆくはし筋筋運動教室  
まちの保健室  
福祉タクシー料金助成  
身体障がい者補装具巡回判定  
自殺対策強化月間  
手話奉仕員養成講座



一歩ずつでも前へ

「目次がこんなところに!?」

びっくりした読者さんが多かったのではないでしょうか。表紙から特集への連動性を意識しました。民間の誌面ではごくありふれた手法ですが、今年度最後の挑戦です。

この挑戦を後押ししたのが、私たちのもとに届いた広報コンクール（福岡県予選）の結果通知。広報コンクールとは、全国の市町村の広報紙をプロのデザイナーやカメラマン、誌面編集者が審査し、その企画力、表現力、デザイン力などを評価するものです。

結果は22市町村中10位。万年最下層だった行橋の広報紙が、一気に中間層まで上がりました。評価のポイントは「冊子全体が非常に面白く、市報の制限枠を超えて“勇気と工夫”を感じさせる内容」とのことです。

私たち広報係は年末にお知らせしたとおり、3人で広報紙を作成しており、経験年数も深くはありません。ひたすら守ってきたのは、その道のプロと一緒に作成した広報方針とマニュアル。市の広報紙は、コンクールでの評価が目的ではありませんが、表現方法などを含め、私たちの失敗やチャレンジを暖かく見守ってくれる読者さんが多かったからこそ結果だと思っています。今後も応援してくれる読者さんのために、変わらず「伝わる広報」に努めたいと思います。

私たち広報係は年末にお知らせしたとおり、3人で広報紙を作成しており、経験年数も深くはありません。ひたすら守ってきたのは、その道のプロと一緒に作成した広報方針とマニュアル。

さて、3月は春の訪れとともに多くの別れと出逢いが交差する季節です。卒園や卒業を迎える子どもたちは、喜びと不安を胸に新たな一步を踏み出します。転勤や異動で新たな環境へ向かう大人たちもまた、築いた絆を手放す寂しさと、新しい挑戦への期待を抱えているのではないかと思います。

しかし、実際はその変化に大きな心理的な負担が生じることも確かです。

そんな時は、

「別れがあるからこそ、出逢の大切さを知り、新たな人のつながりを深く感じられる」

「環境の変化は私たちの視野を広げ、成長の機会を与えてくれる」

と、考えてみてはいかがでしょうか。

旅立ちを見守る家族や保護者もまた、寂しさを感じながら、子どもや大切な人の成長を実感しています。どんな変化も自身を強くし、心を豊かにしてくれると信じて一歩ずつ前へ進んでいきたいですね。

今月号は、そんなセンチメンタルな季節にぴったりの甘いご褒美を特集しています。来年度も皆さんと一緒にもっと前へ、YUKUHASHI LIFE始まります。

